

「外国人と日本人がともに創る教会 -これからの教会の姿-」

2020年2月29日 (土) 10:00-12:00

カトリック大船教会 聖堂

横浜教区は全国で最も外国籍信徒の多い教区とされています。既に外国籍信徒が大半となっている教会もあります。日本人信徒の高齢化が進み、近い将来、自ずとわたしたちは彼ら・彼女らと共に教会を創っていくこととなります。今回は、外国籍信徒と日本人信徒が共生し、ともに教会を創り上げてきた静岡県の浜松教会と長野県の伊那教会の日本人・外国人信徒の方々に、これまでの教会の歩みを振り返り、ともに新しい形の教会を築いてきたプロセスと現状、そして、これからの展望についてお話しいたします。続いて、パネルディスカッション、質疑応答等を通して、この課題についての理解を深め、これからのよりよい教会づくりを目指していきたいと思えます。

パネラー

カトリック浜松教会
ペルー人信徒
カトリック伊那教会
フィリピン人信徒

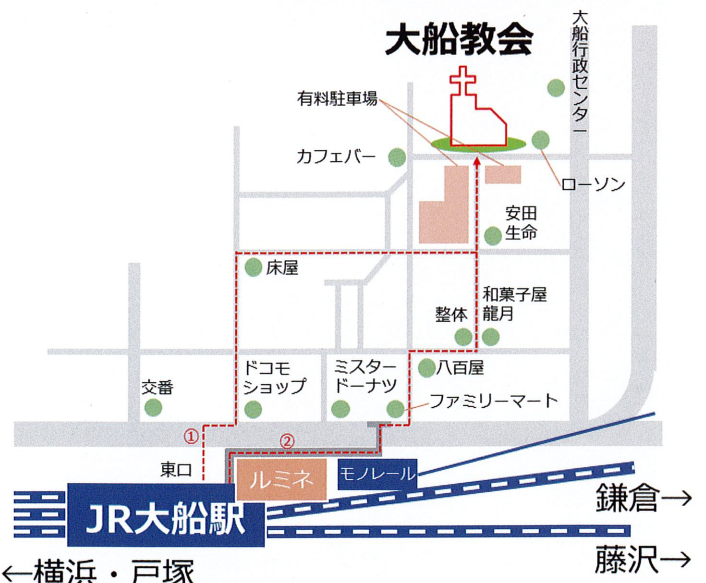
山野内公司神父
ミリアム・トーレス・オイカワさん
猪俣 治さん
田中セナさん

申込不要

英語とスペイン語の同時通訳があります。
There is interpretation in English.
Hay interpretación en español.

大船教会へは、
公共交通機関でお越しください。
(JR大船駅下車 徒歩6分)

連絡先
ENCOM YOKOHAMA
Tel.045-315-7040 Fax.045-315-7080
Email: encomyoko@gmail.com



JR大船駅より徒歩6分

- ①大船駅東口階段を下りて正面の横断歩道を渡り右へ
- ②大船駅東口からルミネ前を通り2階の歩道橋を進む